

♥ 8時間働けばふつうに暮らせる社会を！♥

全労連・全国一般 **広島合同労組 NEWS**

460号 2024年7月12日発行

〒732-0052 広島市東区光町 2-9-24-303 TEL082-568-5835 FAX082-568-5845

<https://hgoudou.com> E-mail:rouso@hgoudou.com

= 第54回 広島合同労組定期大会 =

なかまを増やし、最低賃金全国一律制の実現を



▲西野慶兼新執行委員長の音頭で「団結ガンバロー」

山岸憲幸委員長「能登地震復興の遅れ、政治の責任」



広島合同労組第54回定期大会が、7月7日広島市内で開催され、代議員ら 25 人が参加しました。

開会挨拶で、山岸憲幸執行委員長は「今年正月に能登で大きな災害があった。6 か月たっても解体など一向に工事が進んでいない。政治の責任は大きい。今大会で、現場の状況や課題など活発な論議で大会を成功させたい。」と述べました。

全国一般林副委員長「生協福祉支部のサボタージュの争議行為は画期的」

全労連・全国一般林博義副委員長は「広島での、広島精研工業菅さん裁判勝利、宮本塗装支部の 4 桁賃上げ獲得、生協ひろしま福祉支部のサボタージュを配置しての闘いなど、全国の闘いを励ましている」と強調しました。

県労連神部泰議長学習講演「反核運動で若者の声を集める大切さ」

広島県労連神部泰議長は原水禁世界大会にむけての学習を行いました。神部さんは「世界では、ウクライナでのロシア、ガザ地区でのイスラエルなど、核使用の不安が高まっている」とし、「アメリカの学生の反対抗議行動など、若い世代の声を集める」大切さを語り、『『日本政府は核兵器禁止条約に批准を！』の自治体採択が増えていることに確信を持ち、歩みを進めよう』と話しました。

植永副委員長「仮設住宅の狭さと工事が進んでいない状況は深刻」

特別報告として、植永光則副委員長が能登地震被災地へのボランティア活動を報告。なかなか進まない復興・復旧に被災地の人も疲れ果てている状況を紹介。仮設住宅の狭さや、家庭内への水道工事は各々すること、建て替えには 2000 万円程度の経費がかかるなどを、まだまだ解体の進まない状況を嘆きながら、それでも頑張っている現地の人々の姿を紹介しました。



門田勇人書記長が、2023 年度の総括・会計、2024 年度の方針・予算を一括して提案。特に支部の歴史を振り返りながら、「広島大学病院緑風会支部が消滅したことは残念」と語りました。

たたかいこそ労働組合、そのための学習の強化を（7人が討論）



- ◆生協ひろしま労組菅原さんは、6月に生協労連青年部の平和学習交流会が広島で開催され、79人も全国から集まったことを紹介し、平和の問題を考えるいい機会になったと報告しました。
- ◆生協ひろしまパート支部磯崎支部長は、「24春闘では20円のベースアップがあったが、10月の最低賃金改定を見込んだ引き上げにはいかなかった」と紹介し、「定年制度延長導入したが、前年までの再雇用者には適用されていない」と、問題点を告発しました。
- ◆生協ひろしまパート支部柄さんは、「今春闘の生協ひろしま福祉支部でのゼロ回答」に触れながら、「生協ひろしまは黒字なのに、福祉は赤字という理由で賃金が抑えられているのはおかしいと思う」とし、「サボタージュというたたかいかたを今後も研究していきたい」と語りました。
- ◆生協ひろしま福祉支部の齊藤さんは「これまで、福祉事業は黒字の時は生協本体が赤字との理由で賃上げがされず、今年は生協ひろしまは黒字だが、福祉事業が赤字という理由で賃上げされない。こんな理不尽なことは許せない」と訴えました。
- ◆全国一般自世代委員会に参加した、生協ひろしまパート支部の佐々木さんは、「昨年秋には横須賀基地のフィールドワーク、今年春には団体交渉など行った。隔月の会議では各自が情勢を話しながら深めている。」と学習の重要性を話しました。
- ◆宮本塗装支部の立川さんは「去年はサッカー場や小学校など大きな工事が入り経営は順調だ。今春闘では4桁の回答があり皆喜んでいる。会社も新人の採用に力を入れている」と強調。
- ◆個人組員の前川さんは、「公立小学校でカウンセラーの仕事をしているが一年契約だ。東京では会計年度任用職員が契約を打ち切られていると聞く。予算をもっと回すべき」と訴えました。

山岸憲幸執行委員長がまとめを行い、すべての議案が採択・承認されました。

閉会挨拶で植永光則副委員長は「生協など、全員参加・たたかう提案型の活動を推進し、経営の姿勢を変えることが大切」と訴えました。

山岸憲幸さんが副委員長に、西野慶兼さんが新委員長へ

最後に「広島合同労組共済会」の総会を行い、役員選挙で新委員長に選任された西野慶兼さんが「仲間をふやして労働条件の改善を、全国一律最低賃制度の実現のため、団結してがんばろう」を三唱し総会を終了しました。

西野慶兼新委員長(中央)と執行部のメンバー



新三役と会計監査

委員長 西野 慶兼
副委員長 植永 光則
副委員長 上原 幸雄
副委員長 田頭 奈美江
副委員長 山岸 憲幸
書記長 門田 勇人

会計監査 佐々木 嘉幸
会計監査 脇田 由美子